



ロシアの民話  
イラスト 加藤 オズワルド

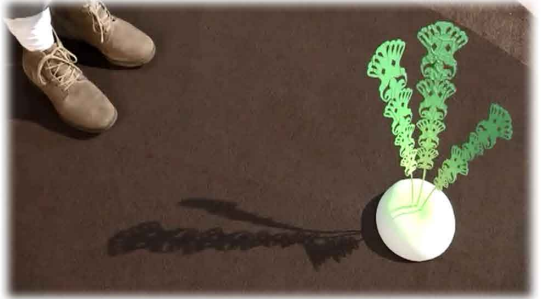
おじいさんが、かぶのたねをまきました。

おじいさん「あまい あまい、かぶになれ。大きな  
大きなかぶになれ。」

「あまい あまい、かぶになれ。大きな 大きなかぶに  
なれ。」

「大きな 大きなかぶになれ…。」





おじいさん 「ほおお!!!」

あまい あまい、

大きな 大きな、

かぶがそだちました!



おじいさんは、かぶをぬこうとしました。

おじいさん「せーの、うんとこしょ、どっぴんぽんこしょ。」

うんとこしょ、どっぴんぽんこしょ。」

けれども、かぶは

ぬけません。

おじいさん「……………、！」

「……………」

おじいさんは、おばあさんをよんできました。



かぶをおじいさんが引っぱって、

おじいさん「うんとこしょ、どっこいしょ。」

おじいさんをおばあさんが引っぱって、

おばあさん「うんとこしょ、どっこいしょ。」

「うんとこしょ、

どっこいしょー」

それでも、かぶは

ぬけません。

おばあさん「……………、！」

「……………」

おばあさんは、まごむすめをよんできました。



かぶを おじいさんが引っぱって、

おじいさん 「うんとごしょ、どっかいしょ。」

おじいさんをおばあさんが引っぱって、

おばあさん 「うんとごしょ、どっかいしょ。」

おばあさんをまごむすめが引っぱって、

まごむすめ 「うんとごしょ、どっかいしょ。」

「うんとごしょ、

どっかいしょ。」

やっぱり、かぶは  
ぬけません。

まごむすめ「……………」

犬「ワンワン」

まごむすめは、犬をよんできました。



かぶを おじいさんが引っぱって、

おじいさん 「うんとこしょ、どっこいしょ。」

おじいさんをおばあさんが引っぱって、

おばあさん 「うんとこしょ、どっこいしょ。」

おばあさんをまごむすめが引っぱって、

まごむすめ 「うんとこしょ、どっこいしょ。」

まごむすめを犬が引っぱって、

犬 「うんとこしょ、どっこいしょ。」

「うんとこしょ、

どっこいしょー。」



まだまだ、かぶは  
ぬけません。

犬 「ワンワン」

ねこ 「ニャー」

犬は、ねこをよんできました。



かぶを おじいさんが引っぱって、

おじいさん 「うんとこしょ、どっぴいしょ。」

おじいさんをおばあさんが引っぱって、

おばあさん 「うんとこしょ、どっぴいしょ。」

おばあさんをまごむすめが引っぱって、

まごむすめ 「うんとこしょ、どっぴいしょ。」

まごむすめを犬が引っぱって、

犬 「うんとこしょ、どっぴいしょ。」

犬をねこが引っぱって、

ねこ 「うんとこしょ、どっぴいしょ。」

「いんちいしょ、

どっぴいしょ。」

なかなか、かぶは  
ぬけません。

ねこ「ニャーオ、ニャーオ」

ねずみ「チユーチユー、チユーチユー」

ねこは、ねずみをよんできました。



かぶを おじいさんが引っぱって、

おじいさん 「うんとこしょ、どっこいしょ。」

おじいさんをおばあさんが引っぱって、

おばあさん 「うんとこしょ、どっこいしょ。」

おばあさんをまごむすめが引っぱって、

まごむすめ 「うんとこしょ、どっこいしょ。」

まごむすめを犬が引っぱって、

犬 「うんとこしょ、どっこいしょ。」

犬をねこが引っぱって、

ねこ 「うんとこしょ、どっこいしょ。」

ねこをねずみが引っぱって、

ねずみ 「うんとこしょ、どっこいしょ。」

「うんやんごち、

やんやんごち……」

おじいさん 「はあ、はあ……。ちーし、もう一回！」

「うんやんごち、やんやんごち。」

「うんやんごち、やんやんごち。」

「うんやんごち、やんやんごち。」

「うんやんごち、やんやんごち。」

「うんやんごち、やんやんごち。」

「うんやんごち、やんやんごち。」



おじいちゃん「はあ、はあ…。

「一回」じせ、じせ

「んやんごせ、せんごせ」

「んやんごせ、せんごせ」

「んやんごせ、せんごせ」

「んやんごせ、せんごせ」

「んやんごせ、せんごせ」

「んやんごせ、せんごせ」

おじいさん「びっびっ、う、

うんとこしょ、どっこしょ……!」

(スッポーン!!!)

とうとう、かぶは 抜けました。

おわり

